サイス福岡 会報 **されていまり** 第278号

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

○ぶつぶつぶやき○③

この夏は暑さに "猛" が付きました。本当に暑かった。人間は冷房だのかき氷だのって涼しさを求める訳ですが、野生の生きものたちはどうしているのでしょうね。元々暑さ寒さに耐える為の機能は備えているとは思いますが、写真はこの夏に見かけた一コマです。真っ黒なカラスが嘴を半開きにして、いかにも暑そうにハアハアしているのはよく見かけます。アオサギのこのパラボラアンテナポーズは、何とも不思議な格好で、顔を見るとやはり嘴を半開きにしてノドの所を震わせているので、少しは涼しくなったりしているのでしょうか。カワラバトはやわらかめのお餅が少しダラッとなったみたいな格好で、少しは冷たいであろう日陰の木のベンチの上で休んでいました。野生の生きものたちは、外見だけでは、本人(?)の痛さや苦しさはなかなか伝わって来ませんが、こんな仕草をたまに見ると、なお一層愛おしく思えたりするのでした。くさんじゃく>









お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会

(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)

代表:田村耕作/事務局長:小野 仁/

編集:田村耕作·山本勝·松永紀代子/会計:宮原俊彦 〒814-0144 福岡市城南区梅林2丁目10番23号

ハイツ中村401

URL: http://www.kurabird.com/

掲示板 URL: http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/

★都市公園で自然観察会 88★

春日公園で、秋の始まりを、ゆっくりと観察します。

☆日時 9月15日 (土) 集合10時~解散12時

第3日曜日の午後から第3土曜日の午前中に変更。

☆場所 春日公園・旧売店 前

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当:田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

Email kurabird—. tamura@nifty.com

日本野島の会福岡文部 主催 ※一般参加費:300円(中学生以下無料)

9/16日(日) 10/21(日) 天拝山探鳥会(筑紫野市)

時 間:8:00~11:00

集 合:天拝山歴史自然公園

問合せ:090-7165-5026 (重松尚紀)

10/13(土)

大濠公園探鳥会 (福岡市中央区)

時 間:9:00~12:00 集 合:ボート乗り場前

問合せ:092-573-1827 (森健児)

9/23(日)10/28(日) 久末ダム探鳥会(福間町)

時 間:8:00~11:00

集 合: 久末ダム多目的広場横

駐車場 (管理事務所下)

問合せ:0940-33-7846(高原和幸)

10/14(日)

和白海岸探鳥会 (福岡市東区)

時 間:9:00~12:00 集 合:JR 和白駅前の公園

問合せ:092-606-0012(山本廣子)

10/7(日)

今津探鳥会 (福岡市西区)

時 間:8:00~11:00

集 合:玄洋高校西側道路

問合せ:092-891-9005 (神園道男)

10/2 (火)

県営春日公園(春日市) 時間:10:00~12:00 集合:野外音楽堂前

問合せ:092-592-3423 (小野仁)

日本野島の会 佐賀県支部

9/16(日)

ツバメのねぐら観察会

時 間:17:30

集 合:有明海漁協・大詫間支所

問合せ:090-2507-7085

(宮原明幸)

福岡植物友の会

9/16(日)

一目山 (大分県九重町)

要予約

問合せ: 佃 昇 (092-662-2983)

参加は有料 詳細はお問合せ下さい

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/

10/6(第1土曜日)

自然観察会(植物・昆虫・野鳥など)

集 合:九州歴史資料館駐車場

時 間:9:30~12:30 問合せ:092-920-3072 参加費:大人200円

参加された方には新しい「自然観察マッ

プ」も差し上げます。

ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

検索

観察会や様々な生きもの情報を載せています



和白干潟を守る会 主催

9/22 (土)

守る会定例会議 時 間:10:30~

集 合:和白干潟を守る会事務所 問合せ:092-606-0012(山本廣子) 9/22(土)

ケシカタビロアメンボ 三国・松永

クリーン作戦 と自然観察会

時 間:15:00~

集 合:海の広場 駐車場なし

長靴・軍手があると便利

問合せ:090-1346-0460 (田辺スミ子)



久留米の自然を守る会

10/14(日)

ネイチャーゲームと自然観察会

時 間:10:00~

集 合:森林つつじ公園

問合せ:http://kurumenoshizen.net/

2018年8月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、8月1日(旧暦6月20日)~8月31日(旧暦7月21日)までのデジカメ日誌です。



8月2日(旧暦6月21日) 筑紫野市天拝坂 スズメの幼鳥が盛んに鳴いている。しばらくしても誰も来 ない。そのうち飛んで行ったが、独立の厳しさを味わって いるんだろうな。



8月3日(旧暦6月22日) 篠栗町山手 田んぼの水路でヒルが水面に顔を出していた。イシビル の仲間なら血は吸わない種だ。ミミズなどを丸呑みするら しい。



8月30日(旧暦7月20日) 筑紫野市天拝坂東公園 地衣の観察をしていたら、写真手前の1cm程の塊が、微 妙に動いていた。地衣を身にまとったミノムシのようだ。こ れがライケンバグというものか。やはりミノガの仲間か?



8月3日(旧暦6月22日) 篠栗町山手 イネの花がもう咲いていた。二百十日頃に咲くと思ってい たので、これは早生なのでしょうか。



8月19日(旧暦7月9日) 筑紫野市天拝坂 玄関先の藤蔓の小さな穴から、羽化の真っ最中。顔つきから 見ると、ハエの仲間。ムシヒキの仲間かもしれない。



8月30日(旧暦7月20日) 筑紫野市天拝坂中央公園 公園のヒノキをめぐる、カラス属の攻防。カササギはしば らく執着していたが、結局ボソガラスが居座った。 他にも樹はたくさんあるのに、共生できないものかねえ。

くすのき 2018年9月号投稿原稿-本のむし Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

春日公園の自然観察会 8/18(土)の午前、参加者は2名。

今回から日程を、今まで第3日曜日の午後から、第3土曜日の午前中(10時から12時まで)に、変更(1ページ下段右参照)。 今日も晴れて暑かった。猛暑の中、散策しました。

観察は、調整池でトンボの仲間を中心に観察した。見かけた種類は<u>シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、チョウトンボ、</u>ウスバキトンボ、アオモンイトトンボ、クロイトトンボ、クロスジギンヤンマなどでした。

自然風庭園の池では、赤色の目立つ<u>ショウジョウトンボ、</u>産卵しつつ飛び回っていた2頭の<u>ギンヤンマ</u>を見かけた。 ショウジョウトンボみが池の中の石に止まると、暫くすると尾を立てていた。暑さのせいかも。

林内では、マユタテアカネ♂、♀を見かけた。真夏の花であるサルスベリ、秋の終わり頃には青い実を見せてくれる ノシランの白い花、サンゴジュの赤い実も見かけた。サンゴジュの実の中で黒い実は、少し甘くなっていた。草地では セスジツユムシ幼体を見かけた。公園を散策して、猛暑の中でも、ほんの少し秋の涼しさを思わせてくれる生きものに 出会いました。報告:田村耕作







クロイトトンボ♀

アオモンイトトンボ♀

シオカラトンボ♀♂

オオシオカラトンボ♀



チョウトンボ



マユタテアカネ♂



<u>ショウジヨウトンボ</u>♂



ギンヤンマ♂♀



セスジツユムシ幼体



サンゴジュの赤い実



サルスベリ



会員 渋田和美さんからの投稿

九月に入り一気に秋の気配が強まりましたね。日中はもちろん まだまだ暑いですけど。

9/1 夕方、津屋崎で見た秋の渡りの鳥たちです。

午前中は他にももっといたようですが、夕方はこの程度でした。



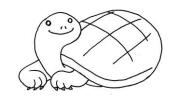
セイタカシギ



トウネン、ソリハシシギ

お願い 自然観察指導員の講習会

2018年12月1日(土)から2日(日)に、国立夜須高原青少年自然の家で開催予定 ネイチャー佐賀、熊本県自然観察指導員連絡会、ナイス福岡の3団体で進めています。 皆さん、多くの参加者を紹介してください。チラシによる広報も いいのですが、会員の皆様の推薦による募集が最も効果的のようです。 また、講習会の準備、夜須高原での実施には、会員の皆様の協力が 必要です。協力できそうな会員さんは、連絡をいただけませんか。 現在、3名の会員から、連絡がありました。再度言いますが、 口コミによる広報がもっとも効果的と言われています。 会員の皆様、よろしくお願いいたします。



連絡先:090-8220-6160 (携帯)、

メールアドレス: kurabird-. tamura@nifty. com ナイス福岡 事務局田村

今年も福岡市の実施する「環境フェスティバルふくおか 2018」に参加します。

実施日: 10月20日(土)と21日(日)のいずれも10時から16時まで

場所 :福岡市役所西側ふれあい広場 会員の皆さん、参加してください。

マイクロプラスチックという言葉が気になっています。

「地球のこども」という(公財)日本環境フォーラムニュースレターに、「2018年5月マレーシアの海岸に打ち 上ったクジラの胃袋から、約8キロのプラスチックごみが摘出されたというニュースは、世界に大きな衝撃を与えま した。同月にはEUが使い捨てプラスチック禁止法を策定。また、この削減を目指した世界的キャンペーンが立ち上 がるなど、今、プラスチックごみ問題は早急かつ具体的なアクションを求めるフェーズに突入しています。」という 説明があり、4件の情報が提供されていた。少し紹介します。

マイクロプラスチック汚染と使い捨てプラスチックの削減(高田秀重 東京農工大学)記事から 年間20億本のペットボトルが未回収(生産量の約1割)で川や海へ出て環境を汚染している。 プラスチックは、紫外線や波の力で小さな破片(マイクロプラスチック 5mm以下の大きさ)∺ となり、世界中の海に漂っている。環境省の調査では、日本周辺の海域は世界的にも マイクロプラスチックが多く漂っている海域とのことです。

マイクロプラスチックは、魚貝に蓄積され、溶け出た有害な化学物質による影響も懸念される。 海洋へのプラスチックの流入を減らすためには、3R(削減、再使用、リサイクル)の促進が

鍵であると考えられています。

◎ 海を漂うプラスチックのゴミを、 回収し、リサイクルするという海外の 話の新聞記事を紹介します。

本当に真剣に考え、行動することです。 (田村耕作)



「カーテン」がつけら

左下から続く

5年の沖合で2週間の試験 サンフランシスコから約4 だったが、技術や予算的な制 増やし、5年間でこの海域の 州に送り、リサイクルする。 シスコに陸揚げしたあと、 みは船で回収し、サンフラン 個ものプラごみが集積すると フラごみを半分にするという 今後2年間で装置を60個に 集めたプラグ

フごみを集める仕掛けだ。 やカメラも備えている。

(全地球測位システ

右上に続く

秋らしさを見付けました。

9月に入り、少し気温も下がり、ほっとしています。 $9/2 \cdot 9/5$ 西区今津、9/7 城南区田島、9/11 に城南区油山の林道を、歩きまわり、私なりの秋らしさを見付けました。

超猛暑の夏から秋となりましたが、この秋、どう表現できる季節となるのでしょうか。報告:田村耕作









秋いろの柿

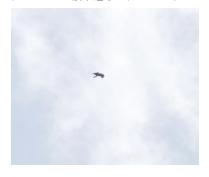
美しい紫色の実 (コムラサキ)

渡り途中のセイタカシギ

渡り途中のタカブシギ







これから熟するミツバアケビの実

オニグルミ (画面上)、サルナシ (画面した)

渡るハチクマ (9/11)

参考:NHK「趣味の園芸」によると、「サルナシは、雌雄異株(なかには同一樹に両性花、雌花、雄花をつける雑居のもの

もある)のつる性の落葉樹です。この仲間(マタタビ属)は東アジアを中心に 40 種近くが分布し、日本には、

サルナシのほかシマサルナシ(Actinidia rufa)、マタタビ(A. polygama)、ミヤママタタビ(A. kolomikta)の4種が分布しています。キウイフルーツは中国原産のオニマタタビ(A. chinensis)から改良されたものです。」とあります。

◆◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2018年度会費が未納の方、各自ご確認の上、郵便局 にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000 円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会に参加してみませんか?

<u>次回の定例会は、**平成30年10月12(金)**後6時より事務局で行います。2018年10号の原稿は、2018年</u>10/8(月・祭)届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

編集後記 2018年月の定例発送会は、山本弘子、藤川渡、永松愛子、田村耕作が参加。 超猛暑の季節が過ぎ、暦の上では秋が始まりました。やれやれです。野鳥の暮らしを見て いると、ツバメの移動、センダイムシクイの観察、河口の干潟では、ダイゼン、キアシシギ、 ソリハシシギ、トウネン、セイタカシギ、アオアシシギなど、また水のある水田では、 タカブシギ、タシギ、ヒバリシギ、コオバシギ、エリマキシギ、トウネン、セイタカシギ、 イソシギ、コチドリなどを楽しめた。おまけにツバメチドリ1羽(若鳥)を久しぶりに見る ことが出来、うれしかった。朝夕、もう1枚着るものが欲しいと感じています。熱中症より 風邪に気をつける季節になりつつあります。皆さん、季節の変わり目に注意をしてください。



久しぶりに見かけたツバメチドリ